

シチマンタル

2022,04,20
羽地小学校
大城 勝
No.1

「四月七日始業式校長あいさつ」より抜粋

「新しい空気を胸いっぱい吸って」
進級おめでとうございます。今の気分はどうですか？きつとやる気に充ちていることだと思います。「何を頑張ろう」と考えていますか。「発表」「読書」「友達づくり」「みんなと仲良くする」「学校を休まない」「給食」「宿題」「学習」「家の手伝い」…。まさに希望に胸を躍らせていることでしょう。いきなりですが、皆さんは、羽地小の良いとところがいくつ言えますか？元氣者が多い、さんぽ運動を頑張っている、あいさつを頑張っている、優しい聞き方ができる、いじめをなくそうと言葉遣いに気をつけている、オタマジャクシがいる、白い花のたんぽぽが咲いている、トイレスリッパを並べてくれる人がいる、などいくつも思い浮かんだと思います。実は、前の校長先生や残った先生方から皆さんのステキなところをたくさん聞いています。良いところをさらに伸ばし、日本一の学校めざして頑張りますよう。(中略)

さあ、新学期のスタートです。「初心忘るべからず」です。今のこの気持ちを忘れず、新しい学年の空気を胸いっぱい吸って、新しい気持ちで学校生活を始めましょう。

あいさつ
ことばづかい
きき合い
伝え合い
学び合い

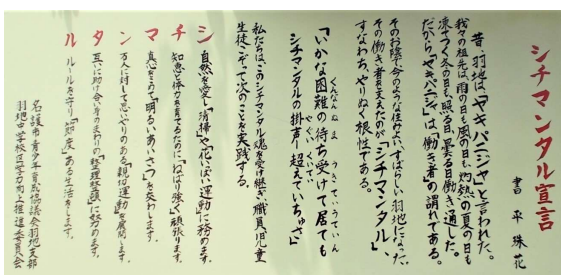
【自己(校長)紹介】

4月1日、第34代校長を拝命しました大城勝です。

・1997年4月から7年間教諭として本校で勤務

・2012年4月から3年間教頭として勤務7年ぶりに戻ってきました。これまで保護者の皆様に支えていただきながら楽しく勤めることができました。今回もよろしくお祈りします。

《出身》名護市伊差川
《年齢》沖縄本土復帰の時小2(だったかな?)
《前任地》名護小学校
《好きな歌手》ザ・ブルーハーツ(現クロマニヨンズ)
《その他》羽地小ミニバスケット部男子創立に携わった。
伊差川少年野球チームの監督の経験もあり。



羽地に伝わる『シチマンタル』魂。物事をやりぬく根性を受け継ぎ、学校一児童一家庭一地域が手を取り声をかけ合いながら、頑張っていこうという意を込めて学校だよりの表題を『シチマンタル』としました。『リカー シチマンタル』

入学おめでとう！



去る八日、五名のピッカピカの新一年生を迎え、入学式が行われました。校長から一年生へ次のお話をお話しました。

①早寝、早起きを頑張る子に(ゲーム、YouTubeの時間のけじめ)
②友達に意地悪をしない子に(乱暴な言葉や嫌な思いにさせる言葉を使わない)
③命を大切にできる子に(飛び出し、不審者に注意、コロナに注意)
保護者へは、「子ども達は、家族へ報告したいことがたくさんあります。是非時間を作って、話を聞いてあげてください。」とお話をさせていただきました。

これらのことは、羽地小学校校見

☆新しい職員紹介									
役職等	氏名	前任校等							
校長	大城 勝	名護小							
教諭	亀山 智志	米須小							
教諭	木下 奈津子	野甫小							
教諭	奥間 みのり	(新卒)							
教諭	仲村 嘉生	東小中							
教諭	山本 浩	兼次小							
教諭	田港 朝佳	久辺小							
養護教諭	安富 実咲	瀬喜田小							
幼稚園教諭	松田 恵利香	大宮幼							
幼支援員	小川 妙子	屋部幼							



童、保護者に共通してお願いしたいことでもあります。本校は、一四〇年を数える県内でも有数の歴史ある学校です。「シチマンタル」魂「ヤキパニジャー」精神が脈々と受け継がれてきました。学校一家庭が連携して更に素晴らしい学校になるよう、よろしくお祈りします。